

みでんか

まつさか市議会だより

vol.91
2022.9.1

「みでんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



マジメで面白くない報告ですが…

6月定例会

議決結果

委員会での審査

一般質問

議会からのお知らせ

- 5月臨時会を開催！ …… P2
- オンライン議会報告会 …… P18
- 政策討論会分科会（環境福祉委員会）… P19



令和4年5月第3回松阪市議会 臨時会を開催！

コロナ禍における緊急案件を審議するため、5月18日に第3回臨時会を開催しました。

令和4年松阪市一般会計補正予算（第1号）1件、条例の一部を改正する条例にかかる専決処分2件、令和3年度松阪市一般会計補正予算（第16号）にかかる専決処分1件があり、常任委員会での審査を経て、いずれも全会一致、速やかな執行をめざし、可決および承認しました。

【新型コロナウイルス対策の事業と内容】

- ◆ 新型コロナウイルス接種事業 22,393 万円 4 回目の接種の体制確保と接種券の発送
- ◆ 低所得の子育て世代に対する生活支援特別給付事業 27,494 万円 ひとり親世帯、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯の対象児童に給付
- ◆ 第3弾コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業 66,982 万円 8,000 円の商品券を 5,000 円で販売し、家計支援と地元消費を喚起
- ◆ 緊急食糧等物資給付事業 824 万円 自宅待機者物資支援給付件数が当初見込みを大幅に上回る状況となり予算増額追加

2020年12月事業開始 ▶▶▶ 経過

2020年度
(2021年1月～3月)
実績なし

2021年度
(2021年4月～2022年3月)
405世帯・1,079人支給

2022年度
(4月末日現在)
150世帯・361人支給

事業の流れ

申し出
聞き取り



地域福祉課 TEL53-4670

物資調達
事業者手配



申し出の翌日
職員による
物資配達



【5月臨時会の議決結果】

議案番号	件名	審議結果
予算	53 令和4年度松阪市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
その他	54 専決処分の承認（令和3年度松阪市一般会計補正予算第16号）	承認
	55 専決処分の承認（市税条例の一部を改正する条例）	承認
	56 専決処分の承認（都市計画法条例の一部を改正する条例）	承認
	57 固定資産評価員の選任	同意

令和4年度松阪市一般会計補正予算（第2号）など 32 議案を可決

新型コロナウイルス感染症対策中心の 補正予算を

議会がチェック!



令和4年6月定例会は、6月16日から7月8日までの23日間の会期で開催され、初日には32議案および選挙1件が上程されました。また、一般質問は6月23日、27日、29日の3日間、18人の議員が実施しました。

最終日の7月8日には発議1件が上程され、議案32件、発議1件が採決され、審議の結果、原案通り可決されました。

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、討論の通告のなかった20議案は『一括採決』により採決しました。

感染防止とアフターコロナに向けて

【令和4年度松阪市一般会計補正予算（第2号）における

新型コロナウイルス感染症に対する主な事業と内容】

No	事業名	所属名	内容
1	過疎地域魅力アップ推進事業費	飯南地域振興課	香肌イレブン登山口へのエコトイレ設置
2	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費	農水振興課	松阪牛発祥の地における伝統的な肥育技術等の伝承促進のための事業協力者への謝礼金
3	ベルファーム施設整備事業費	農水振興課	ベルファーム総合遊具の入替設置
4	飯高地域資源活用交流施設整備事業費	農水振興課	飯高道の駅RVパーク等の新規整備
5	森林公園施設整備事業費	林業振興課	森林公園総合遊具の入替設置等
6	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費	商工政策課	創業者店舗改装補助の追加
7	観光施設整備事業費	観光交流課	第一分館前へのトイレ新築工事
8	学校等における感染症対策等支援事業費（小学校）	教育総務課	感染症対策等を徹底する取組みおよび児童の学びを保证するための取組みに必要な備品購入費等
9	学校等における感染症対策等支援事業費（中学校）	教育総務課	感染症対策等を徹底する取組みおよび生徒の学びを保证するための取組みに必要な備品購入費等

【9事業の集計】

事業費	(財源内訳)		臨時交付金対象金額
	一般財源	特定財源	
25,393 万円	22,716 万円	2,677 万円	18,135 万円



討論のあった議案

議案
第58号

令和4年度一般会計補正予算（第2号）

賛成多数
可決

反対
討論

- ・地域振興費過疎地域魅力アップし推進事業費について、登山口トイレ1800万円が本当に必要なのか、もっと安いトイレを設置できないのか。
- ・ベルファームの施設老朽化で修理不可能な大型遊具の入れ替え工事が3,700万円、森林公園の複合遊具改築工事費が3,700万円高い遊具が本当に必要か。
- ・観光施設整備事業費について、感染症対策のトイレに4,700万円、市民感覚からすれば考えられない。
- ・HPVワクチンの積極的勧奨差し控えにより、定期接種機会を逃し、自費接種を行った人への接種費用償還払いのための経費を確保したことに、今予算の高い優位性があることから賛成。

賛成
討論

議案
第67号

松阪市市民活動センター条例の一部改正

賛成多数
可決

反対
討論

- ・今回は指定管理を行う各施設の指定管理契約更改時点での条例制定処置であるが、市民活動の活性化と公平性の解決すべき課題がある。
- ・市民の負担を増し、生涯学習や文化活動を制限することになりかねない。
- ・一定の計算式に基づいた基準を当てはめようとすることに無理があり、金額や使用時間の区分に市民常識とはかけ離れた不合理が生じているため反対。

議案
第73号

松阪市立認定こども園条例の一部改正

賛成多数
可決

反対
討論

- ・利用されるお子さんと保護者の不安解消が十分されていない時期での改正について反対する。

討論の あった 議案

議案第64号	松阪市議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正
議案第65号	松阪市議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部改正
議案第66号	松阪市議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正
議案第76号	松阪市中心市街地活性化複合施設条例の一部改正
議案第77号	松阪市飯高グリーンライフ山林舎条例の一部改正
議案第78号	松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設条例の一部改正
議案第79号	松阪市飯高地域資源活用交流施設条例の一部改正
議案第80号	松阪市立幼稚園条例の一部改正
議案第81号	松阪市民病院使用料及び手数料条例の一部改正



6 月 定 例 会 の 議 決 結 果

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。
過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

○は全会一致、●は賛成多数

check!! →



議案番号	件名	審議結果	
令和4年度補正予算	58 一般会計補正予算（第2号）	●	
	59 競輪事業特別会計補正予算（第1号）	○	
	60 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	
	61 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	
	62 市民病院事業会計補正予算（第1号）	○	
	条例	63 市立幼児園設置条例の廃止	○
		64 議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正	●
		65 議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部改正	●
		66 議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ピラの作成の公営に関する条例の一部改正	●
		67 市民活動センター条例の一部改正	●
		68 税条例等の一部改正	○
		69 半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部改正	○
70 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正		○	
71 手数料条例の一部改正		○	
72 市立保育所条例の一部改正		○	

議案番号	件名	審議結果
条例	73 市立認定こども園条例の一部改正	●
	74 健診センター条例の一部改正	○
	75 勤労者総合福祉施設条例の一部改正	○
	76 中心市街地活性化複合施設条例の一部改正	●
	77 飯高グリーンライフ山林舎条例の一部改正	●
	78 飯高森林とのふれあい環境整備施設条例の一部改正	●
	79 飯高地域資源活用交流施設条例の一部改正	●
	80 市立幼稚園条例の一部改正	●
	81 市民病院使用料及び手数料条例の一部改正	●
	その他	82 工事請負契約の締結（庁舎本館外壁他改修工事）
83 訴えの提起（車両収去土地明渡等請求事件）		○
84 損害賠償の額の決定及び和解		○
85 宮川福祉施設組合の解散に関する協議		○
86 宮川福祉施設組合の解散に伴う財産処分に 関する協議		○
87 宮川福祉施設組合規約の変更に関する協議		○
88 松阪地区広域消防組合規約の変更に関する協議		○
89 松阪地区広域衛生組合規約の変更に関する協議		○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会					蒼水会					市民クラブ				公明党				会派に所属しない議員									
		中村 誠	市野 幸男	米倉 芳周	坂口 秀夫	堀端 脩	野呂 一男	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚 かつお	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷 さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出 かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	松本 一孝	殿村 峰代	田中 正浩	西口 真理	海住 恒幸	久松 倫生
58		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 堀端 脩は採決に加わりません。

○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。



総務企画委員会

過疎地域魅力アップ推進事業費

補正予算額 1,800 万円

Q/ 三峰山登山口へ新設されるトイレはどのようなものか。
また、安全面は考慮されているのか。

A/ コンテナ形状で、循環式様式トイレ1基である。
安全面は防犯カメラ設置等を考えている。



▲市民活動センター

松阪市市民活動センター条例の一部改正

Q/ 「松阪市施設使用料等の見直し方針」に基づく利用料金の改正であるが、活動の多い人ほど負担が増えるというの
はおかしい。見解は。

A/ 地区市民センター等の利用料金でも周知や説明をしているが、
大きな問題となる意見等はない。見直し方針のとおり改正している。

意見/ 利用者が使っていただく施設でないと、不要な施設となる。
もう少し利用時間と利用料金を考えていただきたい。

文教経済委員会

森林公園施設整備事業費 炊事棟・トイレの新設、複合遊具改築

補正予算額 8,280 万円

Q/ 指定管理者が当初策定した計画との整合性は。
指定管理者と市の負担割合は。

A/ 当初の整備計画には含まれていない。トイレ、
炊事棟、総合遊具については老朽化や改善要望の
声もあり、利便性と集客性の向上のため計上し
た。市の全額負担となる。



▲松阪市森林公園配置図

飯高地域資源活用交流施設 (道の駅「飯高駅」) 整備事業費 「RVパーク」・「ドッグラン」の新規整備

補正予算額 1,000 万円

Q/ RVパークでトラブルが発生した場合の
対処や24時間の対応ができるのか。

A/ すぐに職員等が駆け付けられる状態に
したい。24時間対応については今後検
討する。

Q/ 事故が起こった際の市の責任は。

A/ 事故が起こった場合は、当事者同士で
解決していただくが、十分注意喚起を行
いたい。

意見/ 誓約書の提出等、利用者へ制限をかけ
るなど、安心安全に使える施設にしてほ
しい。

環境福祉委員会

松阪市民病院使用料及び手数料条例の一部改正
松阪市民病院の初診時選定療養費
(紹介状なしの初診料)の値上げはいかに

Q/ 松阪中央・済生会病院も同様か。また周知は。

A/ 三病院とも同様。患者受付時、院内掲示、HPで周知。市広報、院内広報誌も考慮中。

HPV ワクチン任意接種費用
助成金の周知徹底を

Q/ 対象者への周知方法と接種回数は。

A/ 広報やキャッチアップ接種対象者に知らせている。接種回数300回。480万円分。

意見/ HPVワクチン任意接種を大変歓迎する。

Q/ 多くの方が、初診時選定療養費を払ってでも受診される状況をどう考えるか。

A/ 患者の希望だが、かかりつけ医を持っていたりするための制度ととらえている。

公的介護施設等
整備費補助金とは

Q/ 公的介護施設等整備補助金の具体的内容は。

A/ 有料老人ホームに家族面会室を新たに設置するもの。補助金上限額は350万円。

意見/ なかなか面会できない時。進めてほしい。



建設水道委員会

道路維持費が財源変更となった経緯は？

Q/ 道路維持費と河川維持費で一般財源から特定財源に財源変更となった事業および経緯は。

A/ 道路維持費は交通事故防止安全対策事業のうち、通学路の安全対策整備を実施するにあたり、新たに国が創設した道路交通安全施設等整備事業費補助の交付決定によるもの。

長期優良住宅の周知は？

Q/ 長期優良住宅の認定について、申請割合および市民への周知は。

A/ 申請割合は新築住宅の4割程度であり、建築時にハウスメーカーを通じて周知されている。



▲通学路のガードパイプ

Q & A 一般質問

6月23日、27日、29日に18人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分(答弁時間含む)の時間制限の中で質問しました。



※コロナ対策として、質問席、答弁席にアクリル板を設置しています。

6/23

奥出かよ子
久松 倫生
橋 大介
松岡 恒雄
小野 建二
森 遥香

6/27

沖 和哉
山本 芳敬
野呂 一平
海住 恒幸
西口 真理
坂口 秀夫

6/29

小川 朋子
赤塚かおり
田中 正浩
楠谷さゆり
殿村 峰代
濱口 高志

※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。
 ※ QRコードからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。(別途通信料が発生します)



公明党

おくて こ
奥出かよ子 議員

高齢化支援～加齢性難聴への 補聴器購入助成制度導入

- 問** コロナ禍、加齢性難聴の日常生活に及ぼす影響について把握されているか。
- 答** 調査はしておらず、実態把握もしていないが、耳の聞こえに悩んでいる方が、約1万5,000人と想定している。
- 問** 高齢者が元気に過ごせ、本市が他の市町村への手本となるよう、助成制度の充実を強く要望するがいかがか。
- 答** 高齢者保健福祉計画を見直しながら、先行自治体の取組み後の効果や国の調査結果を研究し、精査していきたい。

検診制度の課題

- 問** 成人のピロリ菌感染者の把握は。
- 答** 国の研究と同様の傾向と想定し、成人の感染者は把握できていない。
- 問** 便や尿検査、血液検査と手軽に受診できるピロリ菌検査の導入を強く要望するがいかがか。
- 答** 国の動向を注視し、他市の取組み等も参考に研究をしてまいりたい。
- 問** 歯周病検診の受診状況は。
- 答** 減少している。
- 問** 唾液検査の導入や20歳以上全員を無料の対象にしていくのはいかがか。
- 答** 先進自治体の取組みを参考に研究してまいりたい。

—/ その他の質問 /— 防災対策～
地区防災計画の現状と対策 /

会派に所属
しない議員ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

人権施策基本方針改定は、 後戻りしない一つの形に

- 問** 人権施策基本方針の改定とその前提となる人権意識調査が行われる。人権審議会へ出された意識調査の案は、かつてのものを踏襲するものではないと受け止めたが、基本的な考え方は。
- 答** 現在、市民意識調査の実施に取り組んでいる。今後、人権施策審議会での協議やパブリックコメントを経て、令和4年度末の改定を目指す。市民意識調査は、設問を市で検討、調査票原案を独自で作成、審議会で意見をいただき精査する。
- 問** 克服すべき不公正が初めからあった。91年の調査は、運動団体の関係者に丸投げされた。どこかの団体へまた、丸投げされるのではないかと思った。市が主体性を発揮して進めることが、もう後戻りしないという証明であるのか。
- 意識調査というと、まず同和問題を中心にするということで、今度もそういう内容になりはしないかと心配した。差別は根強いという例証に使われていた。そういうやり方から脱却したのかなと思う。
- 根強く続いた不公正は、今度の人権施策の中で断ち切っていただけたと思うがどうか。
- 答** 今回の松阪市人権施策の基本方針の改定は、人権意識調査を含め適切に処理してまいりたい。後戻りしないということの一つの形と理解いただければと思う。

—/ その他の質問 /— 国民健康保険税の引き下げ
を求める /



市民クラブ



たちばなだいすけ

橘 大介 議員



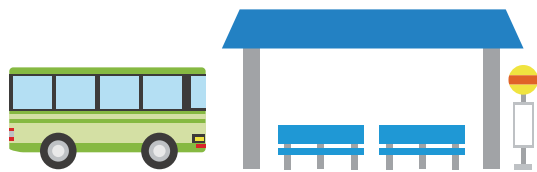
まつさか香肌イレブン松阪登山口を 利用してもらうには

問 初心者に向けての5座すべてに登頂した先着100人にオリジナルバッジを贈る取組みについて、応募には山頂の写真が必要である。松阪市側から登ったか、奈良県側から登ったのか分からない。山頂の写真だけではなくて、登山口の写真、または登山地図アプリYAMAPの登った経路を添付することを提案する。

答 三重県側、奈良県側のお互いに人が行き来するような相乗効果で、交流人口を増やしていく取組みが必要と考える。

飯高管内再編には、松阪駅までの 移動を見越した見直しを

問 松阪市のアドバンスモールの位置づけを質問する。三重交通バス、鈴の音バス、松尾地区のデマンドタクシー、一般のタクシーの乗合ポイントが重なる。ハブ停留所、または交通結節点になりうるのか。



答 お出かけの目的という場所として機能も高く、複数の公共交通機関が接続して、乗り換えができるアクセスポイント、いわゆる結節点の一つである。市民生活にとって重要なエリアであると認識している。



公明党



まつおか

つねお

松岡 恒雄 議員



環境教育の推進および 学校施設のZEB化の推進

問 本年、当初予算でカーボンニュートラルとして自治体のCO2削減、市内の中小企業等への支援が取組まれている。学校現場でカーボンニュートラルの取組みをどのようにお考えか。

答 安全面や機能面に加え、環境への配慮も改善を図っていくことが喫緊の課題。太陽光発電設備等の導入について、検討を進めていきたい。

問 エコスクール・プラス事業について、どのようにお考えか。

答 一次エネルギー消費量を収支でゼロとするZEBが達成できる計画の策定が必要。今後、研究を進めてまいりたい。

問 LEDや二重サッシといった部分的なZEB化事業の取組みを推進していくべきではないか。

答 脱炭素化の実現に向け、省エネルギー型設備の導入や、地域木材等の利用など環境に配慮した施設整備を目指し、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入も検討していきたい。

問 教育的効果の視点についてどのようにお考えか。

答 学校施設が有効に活用された学びの事例を参考に、太陽光発電等、子どもたちの身近に、目の見えるような形でできる学校施設を通じた学ぶ環境教育について研究を進めてまいりたい。

用語解説

ゼット ネット ゼロ エネルギー ビル
ZEB…Net Zero Energy Buildingの略称で、ZEBと呼ばれている。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

公明党

おの けんじ
小野 建二 議員

風力発電建設計画予定地、 飯南・飯高の山々

問 2月議会の質問で、地質等の状態に関し、知識がないとの回答。その後、市独自で地質の調査研究等を行ったか。

答 環境アセスメントの調査等について、事業者が行うことが環境影響評価法に定められており、市独自には行っていない。

問 地質の研究や貴重な動植物の研究等は今後必要と考えるがいかがか。

答 動植物の保全を生かした地域振興について研究を重ねてまいりたい。

問 再度提案する。飯南・飯高の山々を保全していける、環境を守る条例の制定を提案するがいかがか。

答 さまざまな法で規定があり、抑制施策を効果的なものにするためには、かなりハードルが高いものであると考える。

市内の雑草除去作業

問 除草作業の安全衛生教育受講の50%を助成し、市民の方々に受講していただき、住民自治協議会への委託料付作業を提案するがいかがか。

答 除草に関する問題は、道路、河川、公園など公共施設に関わる問題であり、管理者責任を持って実施する区域と地元自治会等へ委託する区域を明確化し、何が最もよい対策なのか、知恵を出し合い、地元自治会等への支援制度や助成制度など、さまざまな仕組みを検討してまいりたい。

蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

地域において、 人と動物が共生していくために

問 看板での注意喚起の抑止力、犬猫去勢避妊手術費補助金が年度途中で予算が上限に達することをどのように考えるか。

答 補助金のニーズは年々高まっているが予算には限りがあり難しい。看板の効果はある。

意見 動物が苦手な方、生活被害を受けている方の意見と、尊い小さな命も大切に、地域住民、地域猫活動ボランティア、行政の3者協働で、人にも動物にも不幸が生まれない環境づくりの推進を！

妊娠・出産・子育ての孤独をゼロに

問 親御さんへの支援情報の発信の形は。

答 広報まつさか、ホームページ、まつプリ、YouTube、チラシ、冊子の窓口配置をしている。

意見 気楽に見られるツイッターやInstagramストーリーの発信も検討を。

問 ファミリーサポートセンターのオンライン登録やマッチング活用について、センターに意向を尋ねたことはあるか。

答 直接センターに問合せはしていない。

意見 現場と話を詰めていただきたい。子育て一番宣言松阪の画期的な策を期待する。

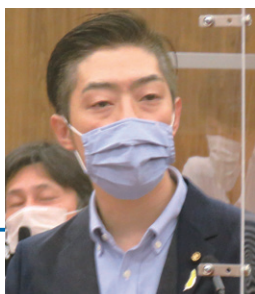
問 多胎児出生率が増加、多胎児についての研修はしているか。

答 特化した研修はしていない。

意見 多胎児への正しい知識を持ち、外に出づらいことを前提に相談に乗ってほしい。



蒼水会

おき かずや
沖 和哉 議員

政友会

やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員

壊れたフェンスはいつ直すのか？

- 問** 3月に破損した松尾小学校のフェンスおよび配電盤等が、今なお修繕されないままとされているが、経緯は。
- 答** 示談交渉が難航し、加害者と連絡が取れず、法務相談もかけてきたが、方向性の決定に時間を要してしまった。
- 問** 学校設置者の義務として、今から最速での対応改善を求めたいが、見解は。
- 答** まずフェンスの修繕を早期に行い、その後、照明配電盤に取り掛かる。

給食食材の問題点をどう考える？

- 問** 給食食材の国産や外国産という、産地指定基準の矛盾について、見解は。
- 答** 国産の魚は安定した確保が難しく、外国産となる。豚や鶏肉は安価で安定供給が見込めるため、三重県産としている。
- 問** 食材の発注先が一部に偏る現状をどう考えるか。
- 答** きめ細やかに対応してもらえるが、近年は地域事業者の減少を認識している。
- 問** 食材の選定等について、学校規模適正化に合わせて、地域ブロック制等、再編整理も可能だと考えるが、どうか。
- 答** 食材調達が柔軟に対応できるなど、学校調達のメリットもあるが、事業者が減少し、課題もある。運営規模や在り方、食材の調達や納入方法について、今後、整理・研究していく。



誘拐予告メールの対応から浮き彫り 地域連携の重要性！！

- 問** 自主防犯パトロール隊 43 団体 1,390 人、子どもを守る家 3,207 軒、青色回転灯パトロール団体 10 団体と伸び悩んでいる、なぜ増えないのか。
- 答** 高齢化による後継者不足、人口減少や店舗の閉店、核家族化が原因。広報等で募集、啓発、PRし、登録につなげていきたい。
- 問** 今後、体制も含め、緊急対策会議の在り方を早急に検討すべきではないか。
- 答** 危機管理要綱がある。危機管理対策本部の設置については、危機発生規模や被害の状況に応じ、レベル1の部長体制と、レベル2の市長体制の基準がある。
- 問** 二役部長会議で情報共有とあるが、この時点でなぜ市議会議長に情報共有がなかったのか。
- 答** 捜査案件上のことであったため。
- 意見** 議長に報告は当然、議会と市は両輪、基本的なことである。
- 問** 保護者、一部の見守りボランティアに誘拐予告メールが来ていることを配信されたが、地域の代表や地区市民センターに学校や本庁から何一つ情報発信がされていない、どのような見解か。
- 答** そこに課題があった。学校は代表の方々に連絡を入れるとか、連絡方法の徹底もコミュニティスクールを中心に考えていく。
- 意見** 先生方と地域との連携をとるため、先生方にベスト等を着用していただきたい。

蒼水会

のろ かずひら
野呂 一平 議員

地域活動や自治活動に対する課題定義

問 これからのまちづくりに対する最大の課題は「担い手不足」。関心の低さと加盟率についてどう考えるか。

答 市民意識調査の結果を紹介すると、①住民自治協議会を知っているかは37.9%、②住民自治協議会に参加しているかは48.4%と、昨年度より上昇している。

問 これからのまちづくりに対する市の取組みについての考えは。

答 デジタル化として、地域内で活用できるアプリケーションの研究、持続可能な活動を支える地域支援職員の配置、また、コロナ禍で、なかなか地域が交流する行事もできない状況が続いていたので、人と人とのつながりといった部分の再構築も、市としても、しっかりと関わっていかなくてはならないと考えている。

問 本市のまちづくりに対する考えは。

答 総合計画の目標は「ここに住んで良かった…みんな大好き松阪市」。本市に対する郷土愛が熟成されていくような、そんなまちづくりを目指していきたい。

意見 若い世代や、新たな参加者を得ていくためには、働きながらでも参加できるように、自治会等の在り方を根本的に見直し、ITなども駆使しながら、運営や活動の負担軽減を図っていかなくてはならない。

—/ その他の質問 /— • これからの「まつり」について考える

会派に所属
しない議員かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員

パブコメ“制度”の不備の改善を

問 市民が市政に意見する方法を一般質問すると「パブリックコメントがある」との答弁があるが、市には2017年から2022年までの5年間に4件の実施一覧があるだけ。他の自治体なら募集中の案件だけでもっとあり、結果一覧はすごい数だ。松阪市には担当課や係がなく、条例、規則、要綱、ガイドラインすらない。（これらの整備が）市政参加の一步となる。改善の用意は。

答 改善に向け前向きに検討していきたい。

白猪山風力発電計画

市有地同様、国有林の使用も不同意を

問 白猪山風力発電の計画地を見ると、国有林が大変大きい。住民の合意がないので、市長は、市有地同様、国有林も使わせないと判断を示していただけか。

答 国有林の使用申請も地元市町村長の同意が必要。地域の合意が得られる計画でなければならないことから、市有地と同様、国有林の使用にも同意しないものと考えている。

意見 市の見解として理解した。市は、地域の環境、山を守っていく責任がある。影響について調査し、環境アセスメントに出された資料に矛盾があれば「おかしいんじゃないか」と対論を出していけるだけの議論ができないと山を守れない。



会派に所属
しない議員



にしぐち まり
西口 真理 議員



小中学校の統廃合は、 決定前に地元の意見を聞いて！

問 再編計画の対象となる複式学級のある学校が令和4年度で4校、令和10年度で9校。どの小学校を統合し、どこを優先するのか、誰がどう決めていくのか。

答 基本方針に基づき、教育委員会で「松阪市立小中学校再編活性化計画案」を検討し、保護者・地域の皆さんにご意見をいただいた上で松阪市教育改革推進会議に諮り決定したい。特にコミュニティ・スクールという枠の中でしっかりご意見を聞いた上で、方針・計画案を作っていく。

子どものマスク着用と 熱中症等のリスクに関して

問 子どものマスク着用に関して、熱中症への対応を優先するとして緩和されたが、屋外でもマスクをしている子どもをたくさん見かける。着用緩和の方針が子どもたちや保護者に伝わっていないのでは。

答 熱中症は命に関わる問題であり、不要とされる場面ではマスクを外すよう指導すること、教職員が率先して外すこと、地域の理解を得ること、マスクを外せない子、外せる子に学校として寄り添った指導をすることなどをお願いした。

意見 マスクをしない選択もする選択も尊重されるべき。マスクによるいじめや分断を避けるために、教育委員会から保護者一人ひとりに理解をいただくよう、分かりやすい言葉で発信していただきたい。



政友会



さかくち ひてお
坂口 秀夫 議員



市道のり面における 草刈り・除草の対応策は

問 交通量が多く、大型車両の多い速度規制のある主要な幹線道路における草刈り作業者の安全・安心をどのように守っていけばよいのか。地域や個人で、できる限りのことを関係地元の方々が対応されてみえますので、負担軽減のためにも何らかの対応策は講じられないのか。

答 危険を伴う作業条件の幹線道路についても、地域へお願いしている部分もあり、まずはその状況把握をしたいと考えている。その後、地域と一緒に可能な対応策を見いだしてまいりたい。

意見 安全・安心の面からも、対策について、地元関係者と十分協議され、よりよい方向をお願いをしたい。

帯状疱疹^{たいじょうほうしん}予防ワクチンへの接種助成を

問 50歳から予防ワクチンが受けられることから、早急に助成していくことについて結論を出していただくことはできないのか。

答 予防対策の必要性は認識している。帯状疱疹予防の国等での議論を注視し、費用の助成よりも、少しでも多くの方に安全に接種いただけるよう、国や県に対し、定期接種化に向け要望してまいりたい。

会派に所属
しない議員



おがわ ともこ
小川 朋子 議員



動物愛護団体の負担軽減を！ ～現状確認と今後を問う～

問 犬猫去勢避妊手術費補助金は、予算300万円が年度内になくなることがある。予算拡充は、検討もされていないのか。

答 予算には限りがあるので難しい。

問 去勢避妊手術を後回しにすることによって懸念事項はないと考えているか。あるならどのようなことを想定しているか。

答 まずは飼い主が責任を持つのが大前提なのでしっかりと飼養していただきたい。

意見 大きな懸念が感じられる。全国で年間2,000件以上の多頭飼育崩壊があり、本市でも心配される例を耳にする。多頭飼育崩壊、殺処分ゼロを目指す国の動きに対し、予算拡充は必要不可欠と考える。

問 ほかにふるさと納税など、何か知恵を絞る必要があると考える。所見を伺う。

答 議員は、市民にとっては県だろうが市だろうが関係ないように思われるかもしれないが、それは二重行政になる。県がやっているところまで市が首を突っ込んでやるという話でもないと思う。

意見 確かに県がやる仕事を市が口を出すわけにはいかない。ただ、本当に地域の問題として考えていく場合、県なのか。県だから市だからではなく、しっかり地域住民の声を聞き、今、皆さんがどんなふうに困っているのかということで、市で対策できる分に関しては市で対策していただきたい。予算がないならどうしていくべきか考えていっていただきたい。

蒼水会



あかつか
赤塚かおり 議員



医療的ケア児の未来

問 医療的ケア児が安心して保育園に入園し、家族が安心して就労できるよう、看護師の確保が大切。委託することを前向きに進めていただきたいがいかがか。

答 看護師確保、保育中に状況が急変する場合など、まだまだ課題は多い。訪問看護事業所に委託するのも、1つの選択肢。公立園としては、何とか受け入れていきたい。

意見 医療的ケア児の母親が仕事を諦めないで良いように、検討を願う。

問 医療的ケア児は、障がいのケースがさまざままで手続きが煩雑。電子申請や申請の簡略化は可能か。

答 オンライン申請をできる限り拡大していきたい。

問 障がい福祉のしおりを写真やイラストを使い、分かりやすく優しいしおりの作成を熱望するがいかがか。

答 分かりやすいように心がける。

意見 申請書類を提出するだけでも大変なのに、しおりを見ながら子どもの障がいと向き合う。1つでも大変なことを減らす前向きなご検討を。医療的ケア児支援法が松阪市でどう生かされるのか。医療的ケア児の未来を明るくしていただきたい。

—/ その他の質問 /— ・ 子どもたちと取り組む SDGs /—



会派に所属
しない議員



たなか まさひろ

田中 正浩 議員



文化ホール大規模改修の入札

参加はまたいつもの業者か

問 クラギ文化ホール劣化度調査業務の入札が3者で行われ、最低入札価格とぴったりの880万7千円で入札している。合わせることは簡単ではないと思うが。

答 最低制限価格と入札金額が同額になっている。入札者は最低制限価格を意識した価格で入札したのではないかと考える。

問 クラギ文化ホール大規模改修事業のアドバイザー・モニタリング業務が改修工事のかじ取りを握っていく入札。業者1者の参加で入札として適正か。

答 入札条件からは、5者以上が参加可能とされていたが結果は1者の参加。令和3年度劣化度調査の業者と同じであった。

問 大規模工事でこのアドバイザー・モニタリング業務が松阪市からの提案を盛り込んだ要求水準書作成になる。この水準書に沿って設計図を作るメインの提案は何か。以前、小中学校のエアコンで要求水準書に一括発注とあったので参加できない業者がたくさんあった。今回、特別な松阪市からの要求は何かあったか。

答 現在、事業者と協議を進めており、具体的なところまでは答えられない。

意見 他市なら業者から自由な提案を受け入れて、安全で安く工事が行われる例もある。合併特例債を使用する最後の大きな工事。市内業者がたくさん参加できるように願う。

市民クラブ



くすたに

楠谷さゆり 議員



オーガニック給食：

真に子どもたちのための給食を

問 有機野菜は安定供給が難しいと言われる。お米から始めてはどうか。

答 給食のお米は全て松阪産である。国のみどりの食料システム戦略は認識しているが、現時点では有機米を提供する環境ではない。環境を整えば研究を進める。

問 慣行農業は社会の構造的な問題である。農薬には人の健康を害し、特に子どもの脳の発達に影響する可能性があるという論文がある。農薬や化学肥料を使わない食材を使うことが安全安心ではないか。

答 給食の野菜は残留農薬の検査をし、加工食品は可能な限り無添加のもの、出汁は化学調味料不使用である。遺伝子組み換え表示の食材は一切使用していない。

問 県議会でもこの質問があったがどうか。

答 松阪では減農薬の農家が50軒ある。地産地消率を上げていくのが大きな目標であり、安全安心という意味で同じ方向を向いている。

松阪市のスポーツ推進

問 中部台運動公園の将来像は。

答 広大な都市公園の中にスポーツ施設が点在しており管理が難しい施設。都市公園の管理部門とスポーツ施設の運営部門の両面から、現在協議検討している。

—/ その他の質問 /— ・ 中学校の部活動改革



会派に所属
しない議員



とのむら みねよ
殿村 峰代 議員



住み慣れた街で暮らすために 高齢者の移動手段

問 超高齢社会交通弱者対策調査検討事業として、昨年度から 2,500 万円かけて公共交通の調査検討を行い、飯高地区はモデル地区として再編、確保充実を今年度末までに行うとしている。その公共交通と要介護などの福祉移送の現状とを評価し、統合して考えるのが地域公共交通計画だと思うが。商工政策課での検討が適切か。

答 公共交通と福祉サービスは別個のものとして認識している。一体は難しい。

意見 住み慣れた松阪で住み続けるために移動手段の確保は重要。地域公共交通計画は福祉の視点も盛り込んで。

子どもたちの健やかな成長 ～教育分野が自治体存続の鍵～

問 この時期、命の危険に晒される可能性の熱中症がある。コロナの影響と対策は。

答 登下校、クラブ活動の際はマスクを外す。それは命に関わる熱中症対策の観点。

問 「教育ビジョン」の健康教育の推進の取り組みは問題解決型のみか。

答 課題解決型学習を各校で広めている。健康教育は教科領域全ての中で行われるべき。大きな流れとして捉えてほしい。

問 物価が上がり給食費は保護者が負担。食育としての下支えをどうしていくのか。

答 コロナによる基準緩和で支援。貧困が子どもの食に影響があってはいけない。

意見 真に輝く子どもたちの政策の実践を。

蒼水会



はまぐち たかし
濱口 高志 議員



いっそのこと、給食費無償化を！

問 食材費が 4% 値上がりしている。給食費を値上げしなくても大丈夫なのか。

答 値上げは考えていない。品質や品数を下げることなくメニューを工夫し、充実を図っていく。

意見 今の料金でやっていけない時が来る。値上げすると 5,000 円を超え、保護者の負担感が増す。給食費を無償化したら、集めた額の中でのやりくり、徴収業務が無くなり、三方よしだと思う。

コミュニティバスにシニア割を！

問 免許証を返納すると、バス代は半額になる。低所得者にとって往復 400 円は小さい金額ではない。免許証返納者以外にも高齢者に対して半額を拡大できないか。

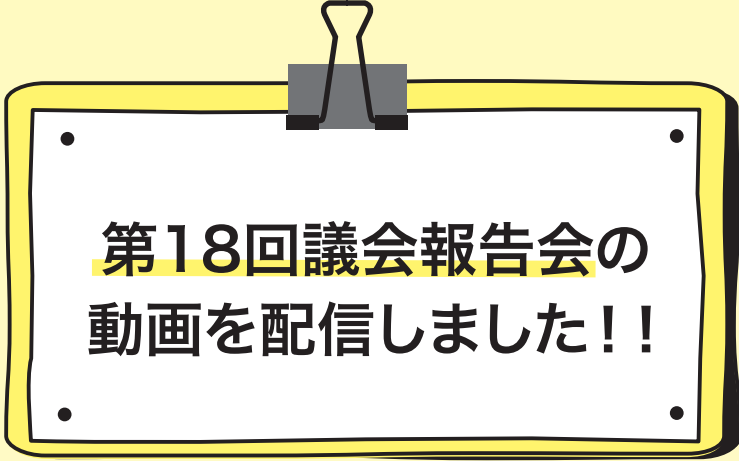
答 鈴の音バスでは 65 歳以上を対象に 1,200 円分のチケットを 500 円で販売している。

意見 中心地だけでなく、周辺部のバスにもこの制度を拡大していただきたい。



—/ その他の質問 /— ・ 保育士の社会人採用について /





第18回議会報告会の動画を配信しました!!



コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3回目となるオンラインによる議会報告会の動画配信を行いました。

令和4年6月1日(水)から動画配信し、2月定例会における各常任委員会での主な質疑や意見など、大事なポイントをYouTubeと松阪ケーブルテレビの行政チャンネルで動画配信しました。(YouTubeは現在も配信中)

第18回議会報告会の動画視聴回数等について (YouTube掲載順)

動画種類	視聴回数 7月31日(日)	動画の時間
建設水道委員会	86回	3:15
委員会以外	42回	3:40
文教経済委員会	55回	4:31
環境福祉委員会	48回	4:26
すべて(委員会と委員会以外)	90回	20:01
総務企画委員会	43回	4:03
計	364回	-



松阪市議会チャンネルでいつでも視聴いただけます。



YouTube動画 サムネイル一覧



政策討論会分科会(環境福祉委員会) を開催しました!

環境福祉委員会は、令和4年4月28日に「子ども医療費助成事業」をテーマとして、第1回政策討論会分科会を開催しました。

この討論会では、令和4年3月9日の環境福祉委員会において、「子ども医療費助成事業」(未就学児童における窓口負担)についての質疑の中で、窓口での1,000円負担等に対して、保護者からの意見は聞いていないとの答弁や、これまで本会議等においても、コンビニ受診にはなっていないのではないかとのことに対し、調査・検討・要望しているが、コロナ禍での検討はなかなか踏み出せないとの答弁の中で、各議員からは保護者から窓口負担についての訴えがあったことなどから、議員間討論において、同事業について委員会として市に見直し案を示していくべきとの考えで合意、他市を含む行政事務の状況等調査、市民の意見(アンケート調査)、医療事務関係の調査を行い、政策討論会での議論を通して方向性を見出し、市長に政策提言等を行いたいと考えています。



▲ 4月28日開催の第1回政策討論会

■第1回(令和4年4月28日)

担当部局より、行政事務の現状および制度導入の経過について聞きました。

「松阪市福祉医療費助成負担軽減対策検討委員会」に対し^{しもん}諮問を行い、(1)償還払い方式と現物給付について、(2)対象者の範囲について、(3)軽減負担による事業効果について平成30年1月に答申を受け、平成31年4月受診分から子ども医療費の制度改正をした。

答申の中で、現物給付の導入をしたことにより、コンビニ受診が増えるなどの懸念から、医療費が1.2倍から1.3倍になるということが予測されており、医療費の増大を抑制するため、未就学児童においては保護者の所得が児童扶養手当の所得制限内の方は窓口自己負担分の無料化で、保護者所得が児童扶養手当の所得制限以上の方は窓口自己負担分を最大1,000円まで、自己負担額は償還払いによる助成をしています、との説明があった。

分科会委員より担当部署へ「松阪市福祉医療費助成負担軽減対策検討委員会」の答申から未就学児童への現物給付、一部現物給付の決定に至った考え方や、三重県下他市町村との比較についての質問がありました。

今後の調査研究の課題問題点等について議論の中で、直近2~3年の医療費の推移のわかる資料の請求、それと同時に人口数がよく似た市町に医療費の推移表の依頼、保護者へアンケートの依頼をすることを話し合いました。

「松阪市福祉医療費
助成負担軽減対策検討委員会」
諮問内容

- (1)償還払い方式と現物給付
- (2)対象者の範囲
- (3)軽減負担による事業効果





令和4年11月定例会の開催日程(予定)

11/11	金	議会運営委員会	2	金	本会議 一般質問②
.			3	土	
.			4	日	
.		(議案上程・提案説明)	5	月	
19	土		6	火	本会議 一般質問③
20	日		7	水	委員会 環境福祉・文教経済
21	月	本会議	8	木	委員会 総務企画・建設水道
22	火		9	金	
23	水		10	土	
24	木		11	日	
25	金		12	月	
26	土	(議案に対する 質疑、委員会付託等)	13	火	
27	日		14	水	
28	月		15	木	本会議(議決)
29	火	本会議	12	月	
30	水	本会議 一般質問①	13	火	
12/1	木		14	水	

会期
25日間

※9月定例会の日程は、みてんか第90号をご覧ください。

編集後記 ★★

「みてんか」第91号をお届けします。新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。オミクロン株の別系統BA.5への置き換えが進んでおり、政府感染症対策分科会も「第7波に入った」との見方を示しています。市民の皆さまも警戒を強めていただき、屋内でのマスク着用や部屋の換気、手指消毒に努めるなど、基本的な対策を改めて徹底していただきたいと思います。

本号は役選前、最後の広報広聴委員会メンバーでの編集・発刊となりました。1年間ありがとうございました。

新たな広報広聴委員会で創っていく「みてんか」をどうぞよろしくお願いいたします。

広報広聴委員会 委員長 松岡 恒雄



松阪市議会チャンネル
登録をお願いします!



見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科1年生、中村茉亜梨(まあり)さんの「秋の幸」。秋に食べたい物を、おいしく、フレッシュに見えるように描きました。



広報広聴委員



【左から】中村誠、東村佳子、深田龍(副委員長)、松岡恒雄(委員長)、小川朋子、赤塚かおり、海住恒幸、堀端脩